

重心分科会について

1 設立趣旨

久留米市では、営利法人において平成 21 年に国のモデル事業として障がい児のお泊り事業を実施。更に療育センター等施設や在宅サービス事業所との相互協力の連携会議を実施。平成 23 年からは、久留米市介護福祉サービス事業者協議会（以下、事業者協議会）に久留米市医療的ケア短期入所支援体制整備事業を委託し、医療的ケアのある重症心身障害児のレスパイト事業を行った。そこで上がってきた課題を整理するために、平成 24 年に、重症心身障害児・者の地域生活モデル事業を実施するなど、積極的に地域での課題に対応すべく、関係機関との連携強化や社会資源の開発に努めてきた経過がある。

平成 29 年 7 月、地域生活支援協議会の再編に伴い重心分科会を設立するにあたり、これまで事業者協議会が行ってきた連携会議を重心分科会として位置づけ、代表者を選出し地域生活支援協議会に関わってもらうこととなる。

2 1年間の取り組み（平成 29 年 8 月～平成 30 年 7 月）

1. 重症心身障害児・者地域生活支援事業連携会議に出席

- (1) 医療的ケア短期入所支援事業及び重症心身障害児（者）在宅レスパイト事業における現状の確認と課題の把握。
- (2) 関係機関の重症心身障害児者に対する取り組み状況や課題についての意見交換と情報共有。
- (3) 重症心身障害児・者及び医療的ケアが必要な児・者の実態調査に関して対象者や実施方法、アンケート調査項目等の検討。

2. 事業者協議会が企画した研修に協力

- (1) 在宅サービスの支援を受けている家族の思いや関係機関の具体的な支援の実際について情報収集。

3. 実態調査の作成と実施

- (1) 実態調査項目を重心分科会事務局と事業者協議会が主催する重症心身障害児・者地域生活支援事業連携会議の構成員で協議を重ね、アンケートの調査用紙（18 歳以上の方用、18 歳未満の方用）を作成（平成 30 年 6 月まで）。
- (2) 6 月のくるめ相談ネットにて市内の相談支援事業所に協力を依頼。計画を作成している重症心身障害児・者及び医療的ケアが必要な児・者に対し、相談支援専門員がモニタリング等で訪問時に直接聞き取りを実施。

※提出締切りを平成 30 年 9 月 10 日に設定し、回収後は調査の集計を行いニーズの把握を行なう予定。

平成 29 年、30 年 重症心身障害児・者地域生活支援事業連携会議
平成 29 年 10 月 20 日開催 出席者：13 名
平成 30 年 1 月 18 日開催 出席者：14 名
平成 30 年 3 月 20 日開催 出席者：14 名
平成 30 年 7 月 13 日開催 出席者：18 名

研修協力

「重症心身障害児・者ととともに生きる 2017」

第 1 回 平成 29 年 9 月 22 日

講師：バンビーノ多機能型障害児施設ころころ 松尾 久美子氏

第 2 回 平成 30 年 1 月 20 日

講師：そだちのとまり木 森山 紗妃氏

第 3 回 平成 30 年 2 月 24 日

講師：第 1 部 御幡 英明さんのお母様

第 2 部 福岡市立今津特別支援学校 福島 勇氏

「医療を必要とする重い障害のある人たちとともに生きる 2017」

平成 29 年 11 月 11 日

講師：第 1 部 おがた小児科・内科 理事長 緒方 健一氏

第 2 部 平本 歩氏

3 課題

- ・地域における重症心身障害児・者及び家族の課題の抽出
- ・教育、医療、福祉等の連携について
- ・重症心身障害児・者の相談支援のあり方について
- ・地域の社会資源の創出について
- ・重心に当てはまらない医療的ケア児の問題について

4 事業計画

1. 研修会等の取り組み

- (1) 事業者協議会が積極的に研修等の開催に取り組みをされてきた啓発事業は継続して本年度も協力。

2. 実態調査の取り組み

- (1) 重症心身障害児・者に当てはまらない医療的ケア児や成人した重症心身障害者の方で、対象者を相談支援専門員が支援していない方にも拡大し、訪問看護事業所等と連携しながら調査をすすめ、当事者や家族のニーズを把握。
- (2) 家族の介護に係る負担の軽減を目的とした医療的ケア短期入所支援事業や重症心身障害児（者）レスパイト事業を当事者が利用しやすい事業や制度にしていくため、サービス提供事業所に対しても実施状況や受け入れにあたっての課題抽出等のための実態調査を実施。
- (3) 現在行われている事業が利用者のニーズに合っているのか検証。

よりよいサービス利用体制にしていく事や当事者やご家族等のニーズに沿った支援の開発などの提案が出来るように繋げていく。

3. 相談会等の開催

- (1) 久留米市役所障害者福祉課での相談会の開催。
- (2) 福岡県立田主丸特別支援学校での相談会の開催。
- (3) 久留米特別支援学校の教員向けに研修会の開催。